



令和3年度

奈良県職員採用 I 種試験（追加募集）案内

【総合職（総合土木・造園・建築・設備・化学）／資格職（薬剤師）】

令和3年9月14日
奈良県人事委員会

受付期間 令和3年 9月22日（水）午前9時～10月14日（木）正午
第1次試験日 令和3年10月31日（日）

※試験に関する問合せは、奈良県人事委員会事務局へ（〒630-8113 奈良市法蓮町 757 ☎0742-20-4430）
※試験の詳細は、人事委員会事務局ホームページの「I 種試験」(<http://www.pref.nara.jp/39076.htm>)
をご確認ください。なお、この試験案内で「ホームページ」と記載した箇所は、上記を指します。

【注意】

◎ 新型コロナウイルス感染症等の影響により、やむを得ず試験に変更が生じることがあります。
最新の情報をホームページに随時掲載しますので、必ずご確認ください。

令和3年度奈良県職員採用 I 種試験（追加募集）を次のとおり行います。

1 試験職種・採用予定人員等

試験職種	試験分野	採用予定人員	職務内容
総合職	総合土木	35人程度	知事部局（本庁・出先機関）、教育委員会事務局、水道局などに勤務し、一般行政全般に従事します。 (注)試験分野「設備」は、電気又は機械のいずれかを選択してください。
	造園	1人程度	
	建築	14人程度	
	設備(注)	4人程度	
	化学	2人程度	
資格職	薬剤師	4人程度	知事部局（本庁・出先機関）などに勤務し、薬剤行政事務、監視員業務などに従事します。

※ 採用予定人員は、現時点での見通しですので、変更になることがあります。

※ 受験者の試験の成績が一定以下の場合、合格人数が採用予定人員を下回ることがあります。

※ 複数の試験分野を申し込むことはできません。詳細はP3「8 受験手続」をご確認ください。

2 受験資格

(1) 次のいずれかに該当する人

- ① 平成4年4月2日から平成12年4月1日までに生まれた人（資格職については、昭和61年4月2日から平成10年4月1日までに生まれた人）
- ② 平成12年4月2日以降に生まれた人で、学校教育法による大学（短期大学を除く。）を卒業した人又は令和4年3月末日までに卒業見込みの人

※②については、資格職を除きます。

※日本国籍を有しない人については、在留中の活動に制限のない在留資格を有する人に限ります。

- (2) 資格職については、上記のほかには次の要件が必要です。
- ・ 薬剤師免許を有する人又は令和4年に実施される薬剤師国家試験により当該免許を取得する見込みの人
 - ・ なお、薬剤師免許取得見込みで受験した人が、令和4年に実施される国家試験に合格しなかった場合は、採用される資格を失います。
- (3) 地方公務員法第16条各号のいずれにも該当しない人
- ・ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
 - ・ 奈良県職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
 - ・ 日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

3 試験日時・試験会場

試験		試験日時	試験会場
第1次試験	筆記試験 適性検査	10月31日(日) 受付開始 午前8時10分 試験開始 午前9時00分 試験終了 午後4時00分頃(資格職) 午後4時30分頃(総合職)	奈良県自治研修所 (奈良市大安寺1-23-2)
第2次試験	第1次試験合格者について、11月19日(金)～11月25日(木)(資格職の場合は、12月9日(木)～12月15日(水))のうち指定する1日に奈良県奈良総合庁舎(奈良市法蓮町757)又は奈良県自治研修所において実施します。(掲示及びホームページで発表するとともに、第1次試験合格者に通知します。)		

※ 新型コロナウイルス感染症対策等のため、試験会場を上記以外の会場に変更する場合がありますので、受験票で必ず試験会場を確認してください。

※ 指定された第2次試験の日時は、変更することはできません。

4 試験の方法及び内容

次により、第1次試験及び第1次試験合格者に対する第2次試験を行います。

試験	種目	配点	内容
第1次試験	教養試験	100点	公務員として必要な一般的知識及び知能について、大学卒業程度で択一式による試験を行います。40題出題し、全て必須解答です。なお、出題分野は6ページの一覧表を参照してください。(2時間)
	専門試験	100点	【総合職】専門的知識及び能力について、大学卒業程度で択一式による試験を行います。30題出題し、全て必須解答です。なお、出題分野は6ページの一覧表を参照してください。(2時間)
			【資格職】専門的知識及び見識について、記述式による試験を行います。6題出題し、全て必須解答です。なお、出題分野は6ページの一覧表を参照してください。(1時間30分)
	論文試験	100点 (資格職は50点)	分野ごとの課題により大学卒業程度の知識、構成力、表現力などについて筆記試験を行います。(800字程度) (1時間15分) ※採点は第2次試験で行います。
	適性検査	—	公務員として必要な適性について検査を行います。
第2次試験	口述試験	400点 (資格職は500点)	グループワーク及び個別面接による試験を行います。 ※グループワークは、新型コロナウイルス感染症対策のため、実施しない場合があります。

※ 合否決定は、次のとおり行います。

【総合職】 第1次試験については、教養試験及び専門試験の合計得点（200点満点）により決定します。
第2次試験については、論文試験及び口述試験の合計得点（500点満点）により決定します。
（得点が同点の場合は、第1次試験の結果で判定します。）

【資格職】 第1次試験については、教養試験、専門試験及び論文試験の合計得点（250点満点）により決定します。第2次試験については第1次試験及び口述試験の合計得点（750点満点）により決定します。

※ 各試験種目（試験分野により異なる。適性検査を含む。）のうち一つでも受験（受検）しない場合は、それ以降の試験を受験できません。

※ 各試験種目（適性検査を除く。）には、それぞれ合格基準があり、一つでも基準に達しない場合は不合格となります。したがって、合計得点及び順位が上位であっても不合格となる場合があります。

5 自己PRシートの提出について

(1) 入手方法：試験案内配布開始日より、ホームページに自己PRシート様式を掲載しますので、各自ダウンロードし、プリントアウトしてください。ダウンロードできない場合は、必ず申込終了日までに人事委員会事務局まで電話により連絡してください。

(2) 記入方法：記載事項について、受験者本人が直筆で記入してください。

(3) 提出方法：第1次試験日（10月31日（日））に試験会場で提出してください。

※ 第1次試験日に試験会場で提出しない場合は、第2次試験を受験できません。

6 受験上の配慮

身体障害者手帳等を有する人等で、拡大文字による受験、手話通訳、車椅子の使用等を希望する場合は、申込時に特記事項欄に内容を入力してください。併せて、必ず申込期間中に人事委員会事務局まで電話又は「お問い合わせフォーム」(<https://www.secure.pref.nara.jp/dd.aspx?menuid=1537>)により連絡してください。
申込期間中に連絡がない場合は、対応できなくなりますのでご注意ください。

なお、申出の内容によっては、試験実施上、配慮できない場合もあります。

※ 職務の専門性から、点字による受験はできません。

7 合格発表

区分	職種	時期	方法
第1次試験合格者発表	総合職	11月11日（木）午前9時（予定）	奈良県奈良総合庁舎（奈良市法蓮町757）に受験番号を掲示するほか、合格者に通知します。
	資格職	12月1日（水）午前9時（予定）	
最終合格者発表	総合職	12月1日（水）午前9時（予定）	
	資格職	12月23日（木）午前9時（予定）	

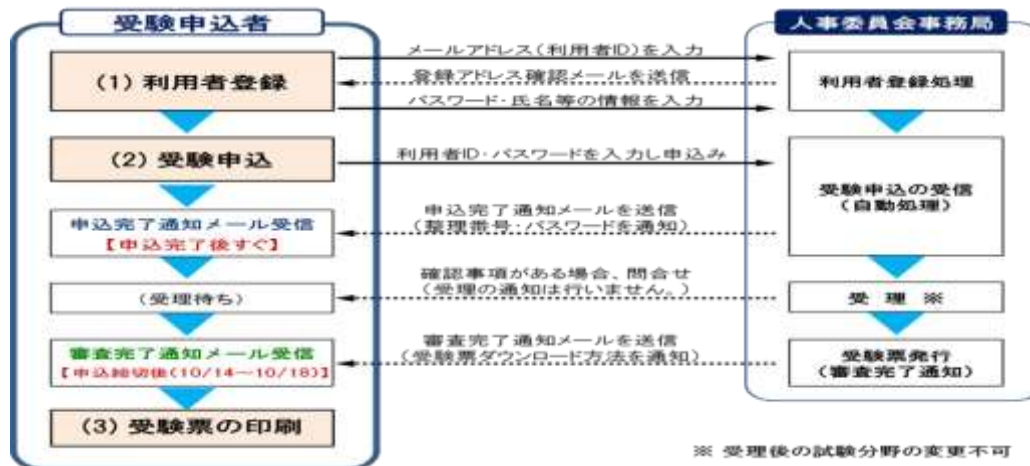
※ 第1次試験合格者及び最終合格者の受験番号は、合格発表後2週間、ホームページでも確認できます。

8 受験手続

申込受付期間	9月22日（水）午前9時～ 10月14日（木）正午 ※申込受付最終日はシステムが混み合うおそれがあるため、余裕を持って手続してください。
申込方法	インターネットによる電子申請（スマートフォンからの申込みも可能です。） ※インターネット申込ができない方は、必ず10月8日（金）正午までに連絡してください。

- ※ 申込みができる試験職種及び試験分野は一つに限ります。人事委員会事務局で申込みを受理した後は、理由の如何を問わず変更を認めませんので、内容を十分確認の上、申し込んでください。
- ※ 同一の受験者から複数の申込みがあった場合は、申込みが受理される前に受験者が取り下げた場合を除き、最初に行われた申込みを有効とします。
- ※ 申込みから受理までに要する時間、処理状況の確認方法及び申込みの取下げ方法については、ホームページをご確認ください。

[インターネットによる受験申込手続の流れ]



(1) 利用者登録

- ・ホームページの[申込方法]内、[申込みはこちら(電子申請システム)]を選択し、電子申請システムに接続してください。
- ・利用者登録がまだお済みでない方は、画面上部の[利用者登録]をクリックし、手順に従って利用者登録を行ってください。**(登録したパスワードは必ず控えをとっておいてください。)**
- ※ 利用者登録をせずに受験申込をすることもできますが、なるべく登録されることをお勧めします。

(2) 受験申込

- ・(1)で登録した利用者ID及びパスワードによりログインの上、[手続き申込み]→[手続き一覧]の中から[令和3年度奈良県職員採用I種試験(追加募集)]を選択し、受験申込手続を行ってください。
- ・申込完了後、直ちに申込完了通知メールが自動送信されます。
- ※ 申込完了通知メールに記載されている整理番号とパスワードは、受験票のダウンロードに必要です。申込完了通知メールは削除せず、大切に保管してください。
- ※ 申込完了通知メールが翌日になっても届かない場合は、必ず人事委員会事務局まで電話によりお問い合わせください。(申込完了通知メールが届かない場合は、申込みは完了していません。)

(3) 受験票の印刷

- ・申込内容の審査が完了すると、審査完了通知メールが送信されますので、その内容に従って受験票をプリントアウトし、必要事項を記入の上、写真(最近6か月以内に撮影した上半身脱帽正面向縦4cm、横3cmのもの)を貼って筆記試験当日に持参してください。
- ※ 審査完了通知メールは原則として申込締切後に送付します。審査完了通知メールが10月18日(月)午後5時までに到着しない場合には、必ず10月19日(火)午後5時までに人事委員会事務局まで電話によりお問い合わせください。

9 合格から採用まで

- (1) 人事委員会は、最終合格者を試験分野ごとの採用候補者名簿(資格職は採用候補者一覧表)に成績順に登載し、各任命権者の請求に応じて採用候補者を成績順に提示します。
- (2) 任命権者ではさらに健康診断、意向聴取などを行い、採用者を決定します。
- (3) 採用は、原則として令和4年4月1日の予定です。ただし、学校既卒者については、令和4年4月1日より前に採用されることもあります。
- (4) 採用候補者名簿及び採用候補者一覧表は、原則として1年間有効です。
- (5) 受験申込の内容に虚偽があると、職員として採用される資格を失う場合があります。

10 日本国籍を有しない人の任用について

「日本国籍を有しない人は、公権力の行使又は公の意思の形成への参画に携わることはできない。」とする公務員に関する基本原則に基づいた任用がなされます。

(1) 日本国籍を有しない人は、各任命権者が定める次の職以外の職に任用されます。

ア 「公権力の行使」に携わる職（代表例）

- ・許可、認可、免許等処分に関する事務（各種営業許可、開発許可、建築確認等）
- ・報告の徴収及び検査に関する事務（保険医療機関等に関する報告の徴収、各種立入検査等）
- ・県税の賦課決定、徴収及び滞納処分に関する事務
- ・補助金・交付金の交付及び貸付金の貸付けの決定に関する事務
- ・審査請求に対する裁決に関する事務
- ・その他個人、法人その他の団体の権利義務に直接具体的な効果を及ぼす事務

イ 「公の意思の形成への参画」に携わる職

- ・県行政についての企画、立案又は決定に参画する職とし、原則として「所属長及び本庁課長級以上の職」などです。

(2) 日本国籍を有しない人は、採用時に「在留中の活動に制限のない在留資格」がない場合は採用されません。

11 給与

現行の初任給月額、総合職の場合は202,097円、資格職の場合は215,485円（いずれも大学新卒で、奈良市内勤務の場合の地域手当を含む。）で、このほか、扶養手当、住居手当、通勤手当、期末・勤勉手当などがそれぞれの条件に応じて支給されます。

なお、初任給は、採用前の経歴などに応じて加算されることがあります。

12 試験結果の開示

この試験の受験者は、下記のとおり奈良県個人情報保護条例に基づき口頭により開示を請求することができます。なお、電話等による請求では開示できませんので、受験者本人が本人であることを証明する書類（運転免許証、旅券、個人番号カード、健康保険証、国民年金手帳等。※写真が貼付されている書類の場合は1通、写真が貼付されていない書類の場合は複数）を持参の上、直接、人事委員会事務局（奈良市法蓮町757）までお越しください。

開示請求できる人	開示内容	開示の期間	開示の時間
第1次試験の不合格者	第1次試験の総合得点、種目別試験結果及び順位	第1次試験合格者発表の日から1月間（予定） （総合職）11月11日（木）から12月10日（金）まで （資格職）12月1日（水）から1月4日（火）まで	午前9時から午後5時まで （土曜日、日曜日、
第1次試験の合格者	第1次試験及び第2次試験それぞれの総合得点、種目別試験結果及び順位	最終合格者発表の日から1月間（予定） （総合職）12月1日（水）から1月4日（火）まで （資格職）12月23日（木）から1月24日（月）まで	祝日及び年末年始（12/29～1/3）は受け付けしていません。）

13 その他

(1) 第1次試験日（10月31日（日））は、次のものを必ず持参してください。

- ・受験票（写真を貼ったもの）
- ・筆記具（HB又はBの鉛筆（シャープペンシルも可）数本、黒のボールペン、消しゴム）
- ・マスク（試験当日は、マスクを正しく着用してください。）
- ・昼食
- ・自己PRシート（必要事項を記入したもの）

※筆記具は貸与しません。

(2) 試験中にスマートフォンなどの携帯電話、タブレット端末、スマートウォッチ、電子辞書等の電子機器

類を操作した場合、操作しなくても身につけていた場合、机の上や机の中に置いていた場合は、不正行為となるので注意してください。

- (3) ホームページに受験申込状況等の情報を掲載します。
- (4) ホームページに教養・専門試験の例題、論文試験・グループワークの課題例を掲載します。
また、県政情報センター（県庁舎東棟1階）において閲覧できます。
- (5) 災害等で試験が実施できない場合などの緊急のお知らせや変更事項は、ホームページに掲載しますので、必ず確認してください。

受 験 上 の 注 意

- ・試験会場敷地内は禁煙です。
- ・試験会場及びその周辺には駐車ができませんので、自家用車では来ないでください。
- ・試験会場にはごみ箱がありません。ごみは必ず各自で持ち帰ってください。
- ・気温や室温の変化に対応できる服装でお越しください。（当日、会場のエアコンを使用する場合があります。）
- ・試験会場への問合せは厳禁です。

【第1次試験会場について】

奈良県自治研修所については、奈良県庁のホームページ (<http://www.pref.nara.jp/1628.htm>) を参照ください。

教養試験・専門試験問題出題分野一覧表

種目／職種		試験分野	出 題 分 野
教養試験		全試験分野	時事、社会、人文及び自然に関する一般知識並びに文章理解、判断推理、数的推理及び資料解釈に関する一般知能
専門試験	総合職	総合土木	数学・物理、応用力学、水理学、土質工学、測量、土木計画（都市計画を含む。）材料・施工等
		造 園	造園学原論、造園材料・施工、造園管理、造園計画・設計（都市・地方計画を含む。）、造園関連基礎等
		建 築	数学・物理、構造力学、材料学、環境原論、建築史、建築構造、建築計画（都市計画及び建築法規を含む。）、建築設備、建築施工等
		設 備 （電 気）	数学・物理、電磁気学・電気回路、電気計測・制御、電気機器・電力工学、電子工学、情報・通信工学等
		設 備 （機 械）	数学・物理、材料力学、流体力学、熱力学、電気工学、機械力学・制御、機械設計、機械材料、機械工作等
		化 学	数学・物理、物理化学、分析化学、無機化学・無機工業化学、有機化学・有機工業化学、化学工学等
	資格職	薬 剤 師	物理・化学・生物、衛生、薬理、薬剤、病態・薬物治療、法規・制度・倫理、実務等

人事委員会事務局ホームページURL

<http://www.pref.nara.jp/39076.htm>

